

会場	演題番号	筆頭者 姓	筆頭者 名	筆頭者所属	発表題目
282	1	池口	佳子	首都大学東京大学院・聖路加国際大学	日本における現象学的看護研究の現況
	2	中村	雅子	東京都市大学メディア情報学部	越境によってコンテンツを生み出す学び：fluid（流動体）としての市民デジタルアーカイブ活動
	3	仲	沙織	鹿児島純心女子大学	不登校女生徒支援の一事例－生活臨床における心理職の役割と多職種協働の実験－
	4	勝尾	栄		乳児は絵本をどのように体験しているのか－ 前言語期の乳児と絵本の関わりに注目して－
	5	石盛	真徳	追手門学院大学経営学部	親族による事業承継に関する事例的研究（1）：3名の承継者のライフストーリーとキャリア選択プロセスのTEMによる分析
	6	神野	由香里	放送大学 教養学部	非正規社員が正社員と同じ職務を担っているのではないかと認識する要因の検討－パートから正社員へ登用された者へのインタビューから－
	7	木川	智美	昭和女子大学大学院	愛着の安全基地機能が女子大学生のキャリア発達におよぼす影響についての質的検討（1）
	8	大川	満里子	中野区立教育センター教育相談室	がん患者の心理過程
	9	小沼	豊	東京純心大学	修正版グラントッドを用いた男性保育者に対する援助体制について－職場での人間関係に着目して－
	10	二階堂	千絵	横浜国立大学大学院 環境情報学府	多重的な喪失としてのペットロス－老犬を介護し看取った中高年者の語りから－
	11	鈴木	美代子	岩手県立大学看護学部	在宅療養超高齢者の老年的超越の意味付けのプロセス－100歳高齢者との対話によるナラティブの分析から－
	12	神崎	真実	立命館大学院文学研究科	不登校者の身体表現と教師による呼応－不登校経験者受け入れ校におけるフィールドワーク
	13	横山	克貴	東京大学教育学研究科	経験の語りにおいて人称代名詞の変化がもたらす語り及び想起の変化
	14	櫻井	由美子	茨城キリスト教大学生生活科学部	ボランティア活動の特性に関する探索的研究
	15	尾見	康博	山梨大学大学院総合研究部	部活における先輩後輩関係規範の成立過程－Bukatsuの文化心理学(3)－
	16	境	愛一郎	宮城学院女子大学 教育学部	職務内容および職場環境の変化に伴う給食スタッフの苦悩と意識変容のプロセス
	17	董	健	茨城大学大学院人文社会科学部	震災によって身近な人の死別を経験するということ－四川大地震を主要事例としてPTGの視点から－
	18	植田	嘉好子	川崎医療福祉大学	ソーシャルワーカーの語りにおける専門性の認識－特別養護老人ホームの生活相談員を例に
	19	小田	友理恵	法政大学大学院人間社会研究科	臨床心理士の実践性と科学性の関連
	20	小沢	一仁	東京工芸大教職課程	竹田による現象学を心理学の概念検討に用いる方法論的検討
283	21	小泉	千尋	青山学院大学社会情報学研究科博士後期課程	サイエンスカフェにおける参与役割
	22	芦田	祐佳	東京大学大学院教育学研究科	児童のネガティブ情動の表出時における教師の意思決定プロセスの類型
	23	石毛	順子	国際教養大学国際教養学部	ピア・レスポンスにおいて日本語学習者が高く評価する点の変化
	24	渡邊	昭美	佛光大学教育学部	がんで身近な他者を亡くした人のレジリエンス－面接データを再分析する－
	25	横山	草介	東京都市大学人間科学部	フォークサイコロジーはどのようにナラティブに反映されるのか
	26	福岡	寿美子	流通科学大学 商学部	中国人学部留学生による対話的教室活動におけるルーブリック作成について－記述的分析を中心に－
	27	香曾我部	琢	宮城教育大学	多様な感情が生起する経験への語り－保育者は離職と再就職を結ぶ感情の変容をどのように語るのか－
	28	町田	佳世子	札幌市立大学	体験イベントの中での雑談の展開要因：聞き手の働きかけに注目して
	29	高森	順子	（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構	アクションリサーチを駆動させる手法としての映像メディア－「名を呼ぶ日」の活動プロセスの報告と検討－
	30	稲泉	博己	東京農業大学国際食料情報学部	『植物メディア（紅ほっぺ）を介した正統的周辺参加と、参加者の学習過程の実態』
	31	川野	健治	立命館大学総合心理学部	自殺を美化するディスコースの分析－曾根崎心中
2F廊下	32	中妻	拓也	立命館大学総合心理学部	許容できない事象に対する共感の構造－コフト理論からみた「死にたい」に対する考察－
	33	鳥越	淳一	開智国際大学	セクシャルマイノリティの当事者学生における被受容体験プロセス
	34	土元	哲平	立命館大学 文学研究科	「TEM図の描き合い」による「転機」経験の反省的考察
	35	菅原	圭	京都文教大学大学院臨床心理学研究科	浄土真宗の僧侶におけるアイデンティティ形成の研究－世襲制の葛藤を中心に－
	36	堀	智子	藍野大学医療保健学科看護学部	看護専門学校における「社会人学生」像に関する研究－社会人経験のある看護学生のインタビューの質的分析より－
	37	今井	多樹子	安田女子大学看護学部看護学科	看護実践能力向上に寄与する主要因子の探求：看護実践における学習行動の観点から
	38	北村	篤司	昭和音楽大学短期大学部	子どもの非行や問題行動をどのように語ることができるのか－ディスコースとエイジェンシーの視点からの検討－
	39	藤原	瑞穂	神戸学院大学総合リハビリテーション学部	麻痺した「手」が「錆びたはさみ」で知覚する世界－急性期脳卒中者の語りの分析－
	40	田村	美子	安田女子大学看護学部	重度心身障害児が選んだ「生きる道」を支える母親の語り
	41	矢吹	理恵	東京都市大学メディア情報学部	国際結婚夫婦の海外移動に伴う夫婦関係の変容（2）－キャリア形成の視点から－
384	42	沼田	あや子	首都大学東京 人文科学研究科	発達障害児の母親の迷いの語り－対話志向インタビューにおける他者の声、身体からの声、つながりの兆し
	43	栗本	綾子	一橋大学大学院社会学研究科	東日本大震災を日本の外で経験するということ－震災という共同体験の共有/非共有と経験の語りにくさ－
	44	香月	裕介	神戸学院大学	論文内に生じたずれとその要因－あるケース・スタディ研究の分析－
	45	稲垣	絹代	聖泉大学看護学部	高齢者の戦争体験の語りから看護学生が学んだこと
	46	勝浦	真仁	桜花学園大学保育学部	ある自閉症青年との融即体験－音楽運動療法における身体性－
	47	藍木	桂子	新潟大学大学院保健学研究科	祖母になった女性の認識－初めて祖母になった女性を対象として－
	48	廣瀬	太介	滋賀県教育委員会	越境による「失われた場所」の回復－カルト体験者の退会後の回復プロセス－
	49	齋藤	凡	東京大学医学部附属病院	現場発看護学の実践知の集積を旨とした事例研究(1)：事例研究の科学性についての検討
	50	吉田	滋子	東京大学大学院医学系研究科	現場発看護学の実践知の集積を旨とした事例研究(2)：現象学との関連
	51	岡本	留美	明治国際医療大学看護学部	妊娠期に予想外の出来事を体験した一夫婦に関する現象学的記述
	52	山下	愛実	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科	保育の場における「想定外」－子どもたちと保育者のいとなみ－

会場	演題番号	筆頭者 姓	筆頭者 名	筆頭者所属	発表題目
3F廊下	53	富岡	麻由子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科	親は子どもとの遊びをどのように楽しむのか
	54	佐藤	由紀	玉川大学リベラルアーツ学部	パフォーマンスとしての英語絵本の読み合いの探索的記述：『演ずる』ことで何が生まれているのか
	55	小林	規江	明治大学大学院	非言語的コミュニケーションを言葉にすることの意味－大学生を対象としたスキグルの質的分析－
	56	楠本	和歌子	神戸山手大学	沖縄県離島における包括的心理支援モデル構築に向けた方法論の検討
	57	吉岡	萌	名桜大学人間健康学部看護学科	沖縄の激戦地に生まれ、本土にて労働組合活動をした男性の病気の経験
	58	伊藤	真平	東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科	大学生の就職活動の語りにもみる「揺らぎ」と青年期イニシエーション体験－複線径路・等至性モデルを用いて－
	59	篠川	知夏	東京都市大学大学院	東京都多摩地区のコミュニティスペースにおける活動のデザインに関する研究
	60	金	智慧	東京大学大学院教育学研究科	女性Biセクシャルを生きる－語る内容と語り合う行為の質的な検討から－
	61	司城	紀代美	宇都宮大学大学院教育学研究科	発達障害当事者、保護者、研究者による語りの視点の比較－研究者が記述したエピソードを手がかりとして－
	62	町田	奈緒子	京都大学 人間・環境学研究科	トランスジェンダーを生きるという体験の「こと」的側面
	99	近藤	真帆	京都大学 人間・環境学研究科	生活を<問い直し>、家屋を<なおし>、家族を<つくる> 一居場所型デイケアを通して－